



地域から始めよう!



しずおか防犯まちづくり

防犯まちづくり ニュース

No. 213

令和4年6月 30 日

しずおか防犯まちづくり

県民会議発行

事務局 暮らし交通安全課

TEL:054-221-3715

7月は「再犯防止啓発月間」です

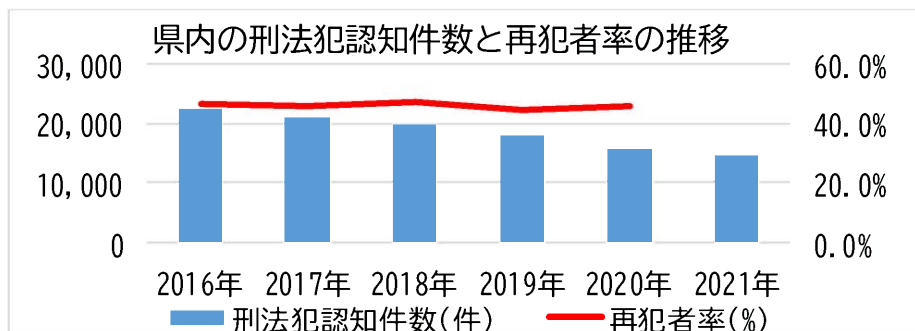
犯罪や非行をした人の立ち直りを支え、再犯を防止することの大切さについて、この機会に考えてみませんか。

○ 「再犯防止」とは？

「再犯防止」とは、犯罪や非行をした人が社会に戻った後、再び罪を犯さないように指導し、更生を支援することをいいます。

県内でも、犯罪件数（刑法犯認知件数）が減少傾向にある一方で、罪を犯した人（刑法犯検挙者数）のおよそ半数が、過去にも罪を犯したことがある人（再犯者）となっています。

安全・安心な社会を実現するためには、罪を犯した人が、再び過ちを繰り返すことなく、再び社会を構成する一員となれるよう、指導・支援することが重要であり、そのための取組が、「再犯防止」です。



○ 再犯防止や更生保護についての理解を深めましょう。

犯罪や非行をした人たちが社会復帰をするためには、地域社会において孤立することのないよう、その立ち直りを支えていくことが大切です。そのことが再犯を防止し、新たな被害者を生まない、安全・安心な地域社会づくりにつながります。

立ち直りを支えるため、国、県、市町は、就労や住居の確保をはじめとした、再犯防止に関する各種施策を行っています。

また、民間においても、更生保護ボランティア等による多様な活動が行われています。

刑務所に再び入所した者のうち約6割が、再犯時に無職

刑務所出所者のうち約2割が、帰るべき住居がなく、再犯に至りやすい

県の対策

就職に向けた相談・支援等の充実など

県営住宅等への入居の情報提供など

○ 一人ひとりにできることから始めましょう。

みなさんが、自分にできることで支え手となれば、大きな力となります。

☆地域にいる、犯罪や非行から立ち直ろうとしている人に対し、偏見を持たず、温かい目で見守りましょう。

☆地域で孤立していそうな人がいたら、声を掛けてみましょう。

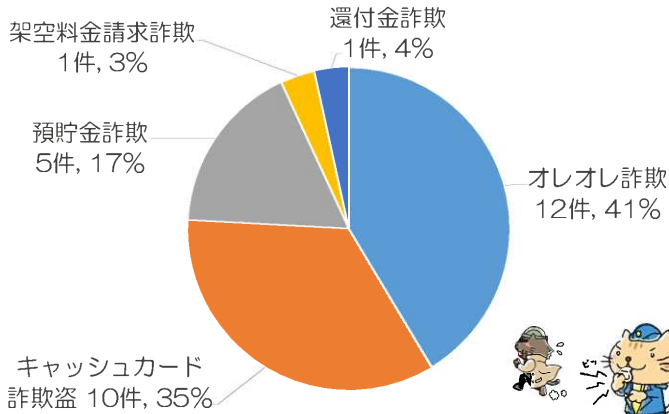


特殊詐欺被害多発！！



6月は、オレオレ詐欺、キャッシュカード詐欺盗が多発しています。

☆ 6月中の特殊詐欺被害状況【6月24日速報値】



ポイント！

👉 親族を名乗っても電話でお金の話は詐欺を疑って！

👉 キャッシュカードは絶対に他人に渡さない！

👉 詐欺電話に出ないことが最大の防犯です！家の電話を留守番電話設定にしましょう！



静岡県警察の女性に対する特殊詐欺被害防止広報戦略

『詐欺から女性の暮らしを守る「さくらセーフティ作戦」』を紹介します。

～「さくら」とは「詐欺から女性の暮らしを守る」の詐欺の「さ」、暮らしの「くら」の頭文字です～

令和3年中の特殊詐欺被害件数：374件

分析結果

- ・被害者の約9割が65歳以上
- ・そのうち、約8割が女性
- ・特に1人暮らしの方や家族がいても昼間1人で家にいる方の被害が多い

【広報戦略】

- ・「昭和32年以前に生まれた女性」を対象とした広報を強化し、犯人にだまされないための「抵抗力の醸成」を図る。
- ・戸別に訪問して防犯の徹底を呼び掛ける。など

出典：県警ホームページ

静岡県性暴力被害者支援センターSORA開設4周年

～ひとりで悩まないで。相談できる場所があります。～

SORA（そら）は、性犯罪・性暴力被害にあっている方やあった方を支援するための相談窓口です。「同意のない性的な行為」は、全て「性暴力」です。

ひとりで悩まずに、SORAに相談してください。相談は年齢、性別を問いません。必要に応じて、医療機関、カウンセラー、弁護士などの関係機関と連携しあなたを支援します。

- ★24時間・365日女性相談員がお話を伺います。
- ★秘密厳守、匿名のお電話でも大丈夫です。
- ★相談無料です。（通話料はかかります。）

インターネットによる相談「SORAチャット」

URL:<https://sorachat.jp>

二次元コードからアクセス「SORA HP」



054-255-8710